

島守田園空間博物館 — 屋根のない博物館 —

— 青森県八戸市 —

北里大学 丹 治 肇

1. 田園空間整備事業と南郷村

田園空間整備事業は、平成 10 年に制度化され、平成 21 年の事業見直しで廃止された事業です。青森県の南郷村には、島守田園空間博物館が、平成 10 年から 17 年にわたって整備されました。いわば事業制度の一期生という地区になります。島守（しまもり）地区は南郷村の東に位置し、治承元（1177）年、平清盛の長子、重盛の一族が逃れ隠れたという平家落人伝説がある地区です。

島守地区では、平成 10 年農林水産省の田園空間整備構想に基づいた整備事業として青森県南郷村島守盆地地区が採択され、青森県が主体となり事業を実施しました。平成 12 年には島守田園空間博物館運営協議会が設立されました。平成 15 年には情報館がオープンし、整備事業が進みました。事業主体は青森県、管理主体は当時の南郷村、指定管理者は島守田園空間博物館運営協議会でした。平成 17 年南郷村と八戸市が合併しました。その結果、管理主体が八戸市となりその後、田園空間整備事業が完了しています。田園空間整備事業完了後、整備された施設は市のフィールド・ミュージアム構想—田園ミュージアムとなっています。島守田園空間博物館運営協議会は指定管理者として 5 年ごとの更新で管理・運営に当たっています。

田園空間博物館では、複数の施設を整備し、また、既存の施設を組み込んでいきます。島守地区の場合、主要工種は、農業集落道整備 $L=273\text{ m}$ 、農村公園緑地整備 $A=6,600\text{ m}^2$ 、集落水辺環境整備 $A=651\text{ m}^2$ 、集落緑化施設整備 $A=12,800\text{ m}^2$ 、用地整備 $A=22,300\text{ m}^2$ 、コミュニティ施設整備 $A=698\text{ m}^2$ 、景観保全整備 $N=5$ カ所、集落農園整備 $A=11,641\text{ m}^2$ 、歩行者専用遊歩道整備 $L=821\text{ m}$ 、特認 $A=40\text{ m}^2$ でした。おそらく、工種を見ても、想像が付きにくいと思います。島守田園空間博物館運営協議会のホームページにある関連施設一覧の図を図-1 に引用しました。指定してある施設は 16 個あります。表紙写真は、このうちの最後の 16 番目にある鷹ノ巣展望台から島守地区全体を撮ったものです。主な施設は、建物が①②④⑧、公園が③⑦⑭、水路が⑥⑩、橋が⑨、湧水と井戸が⑤⑪⑫⑬⑮、展望台が⑯になります。施設規模が大

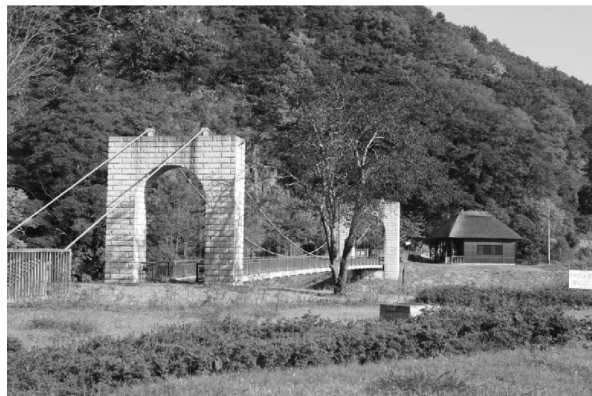


写真-1 水車小屋と吊り橋

きいものは、①②④⑧⑨になります。①には、道の駅にあるような直売所も設置されています。⑨の吊り橋は、歩行用としては、規模が大きなものです。写真-1には、⑧の水車小屋と⑨の吊り橋が映っています。

- ①朝もやの館総合情報館
- ②館のやかた
- ③大久保小公園
- ④福一満虚空蔵菩薩堂
- ⑤赤坂神社の湧水
- ⑥ホタル水路
- ⑦散策の道古坊
- ⑧水車小屋
- ⑨虚空蔵吊り橋
- ⑩水辺の楽校
- ⑪奥河原の湧水
- ⑫おじょうかあの湧水
- ⑬松坂の湧水
- ⑭平ノ下河原農村公園
- ⑮大倉かつらの井戸
- ⑯鷹ノ巣展望台

2. 島守田園空間博物館の運営状況について

田園空間整備事業は廃止された事業であり、その必要性について、議論が行われたことも事実です。そこで、島守地区の運営状況を見ておきたいと思います。島守地区は、平成 20 年に農業農村整備優良地区コンクールで農村振興局長賞を受賞しています。その受賞



図-1 島守地区の主要施設

南郷村は、合併前から、ジャズ・フェスティバルで著名で、八戸市との合併にあたっての都市計画でも、観光に重点を置く合意がなされていました。ジャズ・フェスティバル会場は、カッコーの森エコーランドとして、3,000人収容可能なエコステージ、室内温水プールなどが整備されています。また、道の駅も併設されています。近くにある朝もやの館総合情報館の直売所と道の駅の直売所を比べますと、売り場面積が、道駅の方が大きく、また、朝もやの館総合情報館の位置が、幹線道路からは、引き込んだところにあるため、購入者数は半分以下と思われました。情報館をさらに南下すると、近くに国営八戸平原土地改良事業の水源地である**写真-2**の世増ダム（よまさりダム、別名青葉湖）もあります。こうした観光施設が隣接して複数あることが、利用促進に相乗効果を与えていると思われました。

写真-2 青葉湖

今後、人口が減り、予算制約がきびしくなるので、同種の事業は困難と思います。関連団体にはこの事業を末永く活用していただくこと、会員の皆様には是非、一度訪れていただくことを希望します。